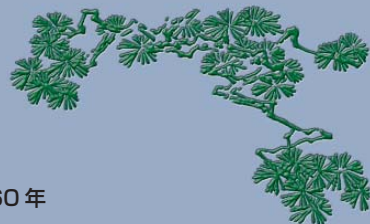


一ツ葉海岸松林



宮崎県

- 所在地／宮崎市佐土原・住吉・前浜
- 規模／平均幅0.45km、長さ10km、面積413ha、樹齢1～160年
- 指定／都市公園、潮害防備保安林、保健保安林、鳥獣保護区
- 問合せ／宮崎県都市公園総合事務所 電話 0985-58-5585 / 宮崎県中部農林振興局 電話 0985-26-7283



立地環境

宮崎市佐土原町から宮崎新港までの日向灘に面した約10km続く松林で、どの地点からも雄大な太平洋が一望できます。

松原の 今昔物語

日向神話の里に広がる 松樹海の保健休養地

一ツ葉海岸松林は、記紀において「筑紫の日向の橘の小戸の阿波岐原」とうたわれた宮崎市阿波岐原を中心とする、宮崎市佐土原・住吉・前浜の一带の松の樹海を総称した名称です。この松原の名称は、松林内にある稲荷神社の境内に「一ツ葉の松」があり、その松の名が神社だけでなく海岸の名前になったといわれます。この「一ツ葉松」は、明治初年までは境内にありました。

林内には1～160年のクロマツが密生し、市民の憩いの場になっています。砂丘はアカウミガメの産卵地として、県の天然記念物に指定されています。台風などによる潮害から市民の生命財産を守ってきた保安林だけに、地元の方々には松原を守り育てようとする高い意識があります。

さらに、林内には人間と自然の共生をめざすリゾート施設「シーガイア」があり、県内外から多くの利用者が訪れています。

COLUMN

松林内には阿波岐原森林公園（179ha）があり、中央部を貫いて走るパークウェイの沿道には四季折々の美しい草花や松林が生い茂り、園内にはゴルフ場、テニスコートも設けられ、リゾート気分を満喫できる空間になっています。また、公園内の松樹海には縦横に遊歩道が設けられ、サイクリングや散策を楽しめる絶好の園となっています。

ACCESS

- 電車やバスの場合
一ツ葉海岸松林内のリゾート施設シーガイアまで、JR宮崎駅から20分、宮崎空港から30分
- 車の場合
一ツ葉海岸松林内の施設（宮崎市自然動物園、オーシャンドーム、市民の森公園）にそれぞれ駐車場有り

